

週報

国際ロータリー・テーマ

ロータリーは分かちあいの心

Vol.41 第2023回例会

2008.4.17



今年度会長テーマ

ロータリーは楽しさを分かちあい
ロータリーに楽しさを分かちあい
新しい仲間の輪を拓けましょう 皆さまとともに

■司会：
肥沼例会運営委員



■点鐘：樺澤会長

■合唱：ロータリーソング
「日も風も星も」
◆ソングリーダー：村田会員



■会長報告

樺澤会長

4月14日の地区協議会にご参加の会員の皆様にはご苦労様でした。
明治18年4月18日は、「発明の日」です。明治18年4月18年に日本国内に特許法の前身であり、日本の産業発展の基礎となった専売特許条例が公布されました。それを記念して、特許庁は「発明の日」として、特許権などの産業財産権の普及・啓発を図ることを目的として制定されました。
明治4年にも、「専売略規則」が制定されましたが、この制度の実隣の特許付与についてはどのような審査が行われたか明確ではありませんが、1年ばかりで執行停止になりました。
その後、明治10年に開催された内国勸業博覧会の最高の賞を受賞した紡績機は、模倣が横行し、発明者には発明の恩恵を受けることが少なく、このような事情に鑑みて、農商務省の高橋是清氏らが中心となって明治18年の専売特許条例の公布となったようです。
なお、早口言葉で、「東京特許許可局」というのがありますが、「東京特許許可局」という役所は実際にはなかったようで、早口言葉のための役所名のようなようです。



■幹事報告

河野幹事

■ガバナー事務所：

- ・ 訃報
服部 洌(はっとり きよし)様
東京浅草 R C
第2580地区1986～87年度
パストガバナー
2008年3月22日(土)逝去
故人の遺志により近親者のみで葬儀執り行い済み
- ・ 納めの会
2008年6月23日(月) 18:00～20:00
於 上野精養軒
- ・ 「会員増強・拡大賞」プログラム申請について
2007年7月1日より2008年5月15日までの間
最高の増加率、最多数の新入会、最高の保持率より推薦
- ・ (次年度)地区指導者チームリーダー協議会開催の案内
2008年5月15日(木) 14:00～16:30
於 ガバナー事務所



■東京練馬西 R C：

地区協議会のお礼(忘れ物のお尋ね)
忘れ物：「会長・幹事部門」室内にオクトンの時計
東京練馬西 R C にて預かり

■青少年交換委員会：

次年度青少年交換会議の案内
2008年5月29日 15:00～17:00
於 国立オリンピック記念青少年総合センター

■メールアドレス変更：

- ・ 東京臨海 R C
rinkai@club.email.ne.jp
- ・ 那覇東 R C
nahahigashi-rc@nahaeast.org

■回覧：

「友」インターネット速報 No.331
ハイライト米山
ロータリーワールド

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／相羽 正 小林 学 田中 重義

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500

■出席報告 石山例会運営委員

在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
43	37	2	4	89.74

■前々回メイクアップ修正後
前々回欠席：4名

■前々回出席率

メイクアップ修正後：90.00%

■前々回メイクアップ者：

恵面会員：R財団委員会
北久保会員：所沢中央RC
熊木会員：所沢中央RC
中島会員：所沢中央RC
野崎(一)会員：福生RC
野澤会員：地区委員会
杵山会員：地区協議会



■ニコニコBOX 中島クラブ管理委員

■皆出席：木下会員(17回目)
當間会員(19回目)



◆中島会員、熊木会員：
写真ありがとうございました。



本日のニコニコ合計： 8,000円
累計： 1,447,500円

■委員長報告

■北久保会員

ハンセン病に関してのお願い



■クラブ協議会

■司会：相羽クラブ管理委員長



■樺澤会長：

クラブ細則について
東京東村山RC細則改正案



1. 第7条第4節(c)中
「ロータリー財団・米山委員会」を
「ロータリー財団委員会」「米山奨学会委員会」と改める。
2. 第8条第4節中
「(a)ロータリー財団・米山委員会。この委員会はロータリー財団及び米山奨学会に関する諸責務を遂行するものとする。
(b)青少年交換委員会。この委員会は青少年交換に関する諸責務を遂行するものとする。」を次のとおりに改める。
「(a)ロータリー財団委員会。この委員会はロータリー財団に関する諸責務を遂行するものとする。
(b)米山奨学会委員会。この委員会は米山奨学会に関する諸責務を遂行するものとする。
(c)青少年交換委員会。この委員会は青少年交換に関する諸責務を遂行するものとする。」
3. 附則に次の項を加える。
「第2条 この細則は2008年7月1日から施行する。」

■町田次年度会長

地区協議会の報告

平成20年4月14日に開催されました2007～08年度国際ロータリー第2580地区の沖縄分区分をのぞいた在京クラブの60クラブ参加の地区協議会の会長、幹事部門に相羽会員と出席してまいりました。リーダーは桜井権司ガバナーエレクト、サブリーダーは次年度の鈴木照夫地区幹事による次年度RI、並びに地区の活動テーマ、基本方針などの説明がなされました。会場には次年度の当クラブから選出されました目時俊一ガバナー補佐エレクトと戸澤忠分区分幹事エレクトも出席なされました。内容報告でございますが次年度2008～09年度のQ.K.Lee RI会長のテーマは



make dreams real(夢をかたちに)であります。なぜ、このテーマにされたかほロータリアンの皆さんに地域社会の最も大切な資源である子供たちに光を当てていただきたい。健康を享受する機会、すべての子供たちにあたえられて当然で、避けられるはずの原因で命を落とす5歳未満の子供の数が3万人を超えているのが現状であり、毎日のように肺炎、はしか、マラリアと言った治療可能な病気で死んでいく子供が後を絶たない。もっとも基本的な資源であるときれない水が手に入らない。次年度、このような子供たちとその家族の為に、夢をかたちにしてください。ロータリーは、まさに地球規模のボランティアたちのネットワーク。世界中のクラブが協力しあい、私たちが持てるあらん限りのリソースを生かし、各クラブとロータリー財団のリソースをも駆使し、世界の子供達のために「夢をかたちに」することができると考えております。

■ 秋山次年度クラブ奉仕委員長

地区協議会の報告

私が出ましたのは、新たに創設されましたクラブ奉仕室といえます。司会をされましたのは東京福生の松本様、リーダーに東京東大和の本荘様、カウンセラーに浅川ガバナー、広報委員長に宝田様、情報委員長及び室副委員長に當麻様以上4名の方々により2時間に渡り討議がはじまりました。リーダーの本荘さん本年度新しいものの考え方で各クラブ3名の出席をお願いしましたと申しておりました。このクラブ奉仕室には職業奉仕、広報委員長、情報委員長等が含まれますとのことのです。



■ 五十嵐次年度職業奉仕副委員長

地区協議会の報告

地区職業奉仕委員会では「職業奉仕こそがロータリーの原点」のもとに、地区内クラブ職業奉仕委員長を一同に会し、各クラブにおける職業奉仕活動の情報交換と職業奉仕の勉強の場を提供し、クラブ委員長の「職業奉仕」に対する意識の啓発を行うために委員長会を開催する。さらに、本年度は地区職業奉仕室が主催する「職業奉仕セミナー」(年4回開催予定)にも参画し、クラブ職業奉仕委員長にもご参加いただき、「職業奉仕」の理解を深めていただくための活動を行う。



■ 漆原次年度社会奉仕委員長

地区協議会の報告

1. 計画を単年度にするか、複数年にして実施するか。
2. 「東京湾を魚の住める海にしよう」
これは東京だけでなく千葉、神奈川にも話をしたが、大きな話なので時間がかかり過ぎて没となる。
3. 今後できることは
「2012年白熱球の廃止、白熱球から蛍光球に変更する」事ですが、資金がかかり過ぎるのが問題なので大きくはできない。
色々な話がありますが、実例として、昨年度11月に意義ある業績賞を頂いた会より
1. 「もったいない」のテーマで2ロータリー
2. 「ホテルの幼虫」のテーマで1ロータリー
東村山ロータリーからは「ロータリー杯争奪東村山中学生野球大会」の説明をして参りました。資料は全青少年委員長の竹田会員より頂きました。



■ 木下次年度国際奉仕委員長

地区協議会の報告

- ・2008～9年度国際奉仕室
カウンセラー
指田バスターガバナー
国際奉仕活動の歴史と役割



- ・国際奉仕室の方針
サブリーダー 副室長 鯉江園子さん
- ・室委員役割
4委員会の全ての活動に参加しサポーター役として各委員会の助言を行う。
- ・青少年交換委員会方針
委員長 野澤秀夫(東京東村山RC)
- ・世界社会奉仕委員会方針
委員長 中川剛(東京臨海RC)
- ・対地雷の除去に関する特別委員会
岡崎由雄(東京RC)
RCとしては2010年に終結する。

■ 竹田次年度米山奨学会委員長

地区協議会の報告

坂下事務局長の講演があり「継続は力」と力説していました。



【テーマ3点】

- ・日本のロータリーが世界に誇る奉仕活動
- ・これこそロータリー!!「感動」
- ・知的国際貢献・・・日本の生き残る道と政府の方針でもある

【最近のTopics】

日本政府の留学生対策
30万人計画(福田首相施政方針演説)
現在は12万人である。

【課題として】

米山は継続するが地区役員・委員は単年度の交代が多い。→方針が定まらない。

■ 當麻次年度2580地区

クラブ奉仕室主幹事

ロータリー情報委員長

- ・クラブ奉仕(Club Service)
ロータリーの第一奉仕部門。
ロータリアンが、クラブを円滑に機能させるために行う次のような行為をいう。すなわち、クラブ会合に出席すること、クラブの親睦に加わること、クラブのプログラムに参加すること、委員になること、理事を務めること、会費を払うこと、クラブ外の活動においてクラブを代表すること～例えば他のRCで講演したり、都市連合会、地区協議会、地区大会、リーダーシップ・フォーラムに出席したり、新クラブ設立に当たって自分のクラブを代表したりすること。
- ・ロータリー情報(Rotary Information)
ロータリーの網領、原則及び発展と四大奉仕部門に関する会員の理解をはぐくむこと。
ロータリアンひとりひとりがロータリーの理想に自ら献身し奉仕することにより責任感と理解を養うこと。
- ・ロータリー情報委員会
(Rotary Information Committee)
クラブのロータリー情報委員会は、全会員、特に新会員がロータリーを十分理解し、ロー



タリー会員の特典と責務を把握できるよう援助することに力を注がなければならない。各クラブは、奉仕の四部門及び効果的クラブの四つの要素のそれぞれについて、ロータリアン個人の知識を増幅するようなプログラムを持つべきである。クラブのロータリー情報委員会は、幅広く広大な調整責務を持つ重要な高い地位におかれるのである。従ってロータリー情報委員会には、考えうる最適任の人を任命しなければならない。

■野澤次年度2580地区国際奉仕室
青少年交換委員長
地区危機管理委員会委員長



青少年交換は国際ロータリーが公式に定めた国際奉仕部門のプログラムであり、ロータリーの歴史の中で最も成果を挙げているもののひとつといわれています。当2580地区においても、すでに40年以上の歴史をもち、これまで500人を超える高校生を海外に派遣し、ほぼ同じ数の高校生を海外から受け入れてきました。それらの学生たちの中から、すでに数多くのロータリアンやロータリアンと結婚し、夫人としてロータリー活動を支えている方も数多く見受けられます。

グローバル化の時代といわれて世界が狭くなって海外旅行が珍しくなくなり、またわが国においては少子化が進む中で、留学の方法も多岐にわたってきており、私たちロータリーの交換留学以外のシステムも、それぞれに成果をあげていることはご承知の通りです。しかしながら、ロータリーの交換留学ほど全世界的に認知され、成功を収めているプログラムは未だにありません。それは交換留学の目的を単に語学研修など、留学する学生個人の能力の向上に置くのではなく、「平和の親善大使」として派遣先の国の生活と文化、そして歴史を学び、また自国の文化と歴史を広め、交流を深めることにおいているからにはほかなりません。学生たちはそれぞれの派遣先で精一杯、文化交流の目的を達成するために努力を重ねて一年間の留学生生活を過ごしていきます。帰国報告会をお聞きになった方ならば、学生たちの精一杯の生活ぶりに、感銘をお受けになったことと思います。この素晴らしいプログラムを継続し、私たちの大きな目的の一つである世界の恒久平和へ、一歩でも近づいていくためには、ロータリアンの皆様とご家族の絶大なご支援とご協力がどうしても必要です。本日の会議にご出席のクラブ役員の方々を通して、それぞれのクラブ会員の方々に、このプログラムをさらに理解して頂きたく、本日はこの事業の内容について詳しくご説明させて頂きます。

地区委員会の役割

当初は個々のロータリークラブが交換相手のクラブを探し、交渉を行って学生の交換を行う形でスタートしたこのプログラムですが、交渉にあたっては学生の募集、学校との交渉、ビザ取

得のための書類の整備など、いささかの知識と経験が要求されることから、地区単位の委員会、場合によっては複数地区を統合した委員会を設けて、プログラムを推進している場合が現在はほとんどです。

当地区でも地区事業としてスタートして、すでに45年になんなんとしており、その歴史の中で様々なシステム、手法が携わった諸先輩の英知と努力により確立されて参りました。これをそれぞれの時代にあったものに修正しながら、地区内のクラブの青少年交換のお手伝いをするのが、私たち地区委員会の使命であると考えております。

■点鐘：樺澤会長